

JLEM News Letter Vol.23



第28回日本語教育方法研究会開催

発表 50 件 参加者 256 名

第29回は京都教育大学にて

2007年3月17日(土)、第28回日本語教育方法研究会が早稲田大学で開催されました。

今回は、発表件数が50件、参加者が256名と、いずれもいつもの2倍以上という大盛況でした。

戸田貴子先生はじめ、早稲田大学の皆さま、大変お世話になりました。ありがとうございました。

前日3月16日に運営委員会が、研究会当日には総会が開かれ、さまざまな報告・審議がされました。詳細については、このレターの記事をご覧ください。

次回の研究会は、2007年9月22日(土)京都教育大学において開かれます。みなさまふるってご参加ください。

なお、発表申込締め切りは2007年7月10日(火)、原稿提出締め切りは2007年8月17日(金)です。申込方法については同封いたしました別紙要項をお読みください。

開催を終えて

戸田貴子
(早稲田大学)

第28回研究会は早稲田大学日本語教育研究科の音声コミュニケーション

ン研究室が主催する日本語教育と音声研究会との共催という形式で開催されました。

122名のJLEM会員と研究会当日に入会された新規会員134名の合計256名に及ぶ参加者で会場は熱気に包まれました。通常の2倍の50件という発表件数で、内容も多岐に渡り、充実した研究会でした。会員数はJLEM史上初めて500名を超えたそうです。おそらく、新規会員の多くの方々には日本語教育と音声研究会への参加者ではないかと思われます。事前にJLEMとの共催であることを周知しておりましたが、趣旨にご賛同いただき積極的にご参加くださいましたことに、心よりお礼を申し上げます。

私事ですが、10年前に筑波大学でJLEM事務局の運営に関わった会員のひとりとして、この研究会がたくましく成長したことを大変嬉しく思います。第6回を終えた日本語教育と音声研究会も、今後同様にすくすくと育ってほしいと願っています。

次回開催にあたって

浜田麻里
(京都教育大学)

今回は2007年9月22日(土)に京都教育大学で開催いたします。

京都教育大学は京都市の南部、伏見区にあります。大学の隣には菖蒲の節句の発祥の地と言われる藤森神社、少し足を伸ばせば、坂本龍馬の定宿だった寺田屋、伏見の酒蔵、もう少し南に下れば宇治の平等院など、歴史にゆかりの深い地です。

もう一つ、歴史を語るのに忘れてはならないのは、周辺一帯がかつての陸軍第16師団の駐屯地であり、現在京都教育大学が建っている場所は歩兵第9連隊の跡地であることです。歩兵第9連隊は、中国大陸北部に展開、南京陥落に加わった後、南方に転戦し、最後はレイテ島で玉砕を遂げるといふ、ある意味歴史を象徴する部隊でもありました。

このような地にあって、世界の架け橋となるべき日本語教育についてみなさんと語り合う機会が持てることを大変意義深く思っています。

少し深刻な話になりましたが、京都での観光にうってつけの時期、是非皆様お誘い合わせのうえ、ふるってご参加ください。

運営委員会報告

第28回大会の前日3月16日夜7時より、早稲田大学近くのレストラン「アットン」において、運営委員会を行いました。審議事項は以下の

通りです。

(1) 2006年度決算と2007年度予算について

(2) 合本の販売状況と追加について

- ・1～20号までのバックナンバー合本の販売状況が好調で予約を含めて完売予定であるので、作り足すかどうかを審議した。作成コストが高くなるので、追加は行わず、今後はCD-ROM化を考えると、その旨、総会で報告することとした。

(3) 会誌バックナンバーの電子化(PDF化)について

- ・総会で合本をCD-ROM化する方向性について了解が得られたら、まずは電子化への許諾をとる作業を行う。許諾はまずニュースレターで呼びかけ、期限を切って意思表示を求める。今後は発表申し込み時に電子化の許諾を求めることとする。
- ・CD-ROM化については、機能や法的な問題など、ワーキンググループを作って検討する。

(4) 運営委員の交替について

- ・退任：越前谷委員，加藤委員。
新任：本郷智子氏，川村よし子氏。
- ・会誌(小野)，会員(衣川)，ニュースレター編集(小林)は、現在の担当者がかなり長く務めているので、交代できるように打診してみる。

(5) 次回開催日程について

- ・第29回は、2007年9月22日(土)に京都教育大学にて開催する。開催担当委員、

浜田麻里氏。

- ・大学の後援をいただいて、会場費が割引になるよう努力してみる。
- ・従来のように、講演を1本入れる。大学からの後援が得やすいように、学校教育と関係のあるテーマ「年少者の日本語教育」を取り上げる。

(6) 今後の会場について

- ・第30回大会(2008年3月)は東京国際大学で、32回大会(2009年3月)は神奈川大学で開催する。2008年秋の大会およびそれ以降の秋の開催地について、候補地を検討した。

(7) 日本語教育学会賞の用途について

- ・バックナンバー電子化に使う案、将来に向けての前向きの活動に使う案など、いくつか案が出たが結論は得られず、継続審議となった。

(8) その他

- ・プログラムへの要旨の掲載と会誌の英文要旨掲載について、取りやめては、という提案があったが、審議の結果、現行どおりとすることとなった。ただし、英文要旨についてはネイティブチェックを受けたとは思えないものもあるので、質を上げるようニュースレター等で呼びかけることとした。
- ・会費滞納による除名者の再入会の扱いについて、滞納分の精算を求めることを確認した。また、今回、2年滞納者に対して督促状を出

してみることにした。

(文責 才田いずみ)

総会報告

第28回大会当日の午後、事務局名嶋の司会により総会が開かれました。当日入会の会員も含めた会員数544名のうち、総会出席者が1/10を越え、定足数を満たしましたので、総会が成立したことをご報告します。報告事項と審議事項は以下の通りです。

- (1) 会員数報告：2007年3月1日現在の会員数が410名であることが報告されました。
- (2) 合本の販売状況とバックナンバーの販売についての報告：合本15部作成し完売したこと、バックナンバーの販売を継続して行っていることが報告されました。
- (3) 運営委員会委員人事についての審議：越前谷明子委員(企画・広報担当)と加藤由香里委員(会計担当)の退任、並びに、本郷智子委員(会計担当)と川村よし子委員(企画・広報担当)の就任が報告され、承認されました。任期は、2009年3月31日までです。
- (4) 決算・予算についての審議：2006年度決算報告と2007年度予算案が報告され、承認されました。
- (5) 合本・会誌バックナンバーの電子化についての審議：合本・会誌バックナンバーの電子化を行うこと、過去の執筆者、並びに今後の執筆者に電子化の許諾を求めていくこと、具体的な作業は作業部会を設置して行うことが報告され、承認されました。
- (6) 次回研究会についての報告：

2007年9月22日に京都教育大学で開催予定であることが報告されました。

(事務局 名嶋義直)

会誌の電子化について

運営委員会報告・総会報告にもありますが、今後、会誌の電子化を進めていく予定です。具体的な作業は作業部会を設置して行ってまいります。つきましては、過去の執筆者の皆様には後日「電子化許諾の意思」をお伺いいたします。また、第29回研究会からは「発表申込時」に「電子化許諾の意思」をお伺いします。ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。(事務局 名嶋義直)

電子化許諾の意思確認

のお願い

重複いたしますが、重要な内容なので、重ねてお知らせいたします。会誌電子化作業に伴い、過去の執筆者の皆様には後日「電子化許諾の意思」をお伺いいたします。また、29回研究会からは「発表申込時」に「電子化許諾の意思」をお伺いします。ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。(事務局 名嶋義直)

第28回研究会会誌

について

研究会当日に会誌をお受け取りいただけなかった方々には失礼をいたしました。すでに増刷を行い、お手元にお送りいたしました。まだ届いていない、という会員の方がございましたら、事務局宛ご連絡をいただきたく存じます。よろしくお願ひ申し上げます。

(事務局 名嶋義直)

運営委員を募集いたします

運営委員の交代は運営委員会・総会でも議論されていますが、ひきつづき、会を支えてくださる方を募集中です。お気軽に、ぜひ、事務局までご一報くださいませ。

会費納入について

今年度の会費の納入をお願いいたします。過去の会費をお支払いいただいていない方も納入をお願いいたします。会費を2年間未納の場合は自動的に除名となりますが、除名後に再入会なさる場合には過去の未納分をお支払いいただきました上での手続きとなりますので、宜しくお願ひいたします。

(事務局 名嶋義直)

振込先：(郵便局)

記号 10140

番号 69076511

加入者：日本語教育方法研究会

* ご注意

この口座は電信払込しかご利用いただけません。

氏名を先に後入力ください。印字の都合上、ご所属のみしか届かず、お名前が判明できない場合があります。

会費は 3000円です。

2年間未納の場合は自動的に除名となります。

日本語教育方法研究会

〒980-8576

仙台市青葉区川内 27-1

東北大学大学院文学研究科

日本語教育学研究室内

(編集：小林由子)